

令和6年度 那珂高校 P T A 研修旅行（千葉・東京方面）

1 日時

- ・令和6年11月30日（土）日帰り旅行

2 参加者

- ・保護者 20名（1年生7名、2年生4名、3年生9名）
- ・教職員 6名（校長、教頭、渉外部長、進路指導部長、渉外部担当教員2名）

3 行程

- 8:00 那珂高校発→一般道→那珂IC→守谷SA（休憩）→柏IC→一般道
 10:00-11:30 麗澤大学の説明・見学（千葉県柏市）
 12:30-14:00 昼食（ランチビュッフェ：アパホテル&リゾート両国駅タワー）
 14:30-16:00 東京スカイツリー・ソラマチ散策（※スカイツリーの展望台入場なし）
 16:00 東京スカイツリー発→一般道→向島IC→守谷SA（休憩）→那珂IC→一般道
 18:00 那珂高校着

4 研修のようす

(1) 麗澤大学の訪問（[麗澤大学 オフィシャル Web サイト](#)）

- ・麗澤大学では、初めに、2024年4月に新設された工学部の新校舎「さつき」の大講義室で、大学事務局大学入試・広報課係長の北隅達哉様から設置学部、学習環境などについて説明を受けました。
- ・「さつき」の1階のiArena（大型実験室）を見学しました。
- ・キャンパス内を散策して、校舎「あすなる」の外国語の多機能自主学习フロアなどを見学しました。

【麗澤大学について（抜粋）】

- ・基本理念は、知徳一体の教育で、小規模にこだわる。国際性にこだわる。
- ・設置学部は、国際学部、外国語学部、経営学部、経済学部、工学部（2024年4月新設）の5つ。
- ・敷地面積41万㎡（東京ドーム9個分くらい）。
- ・学生の男女比（2023年度）は、男1,415名（56%）・女1,125名（44%）。
- ・特色ある学びの一つとして、課題発見解決型学習（学生自ら考えて実践し、単位が認定される学習）。
- ・麗澤大学は、文理融合型。1学年定員700名で、少人数でのびのび学べる環境がつけられている。

【北隅様からの大学進学へのアドバイス】

- ・私立大学の多くは、総合型選抜（専願）の志願者が増えている。これは、早めに合格を決めたい「高校生」と早めに入学者を確保したい「大学」の両方の希望がマッチしているから。しかし、保護者は、子どもに「本当にやりたいこと。何のために行きたいのか」を確認して、アドバイスすることが必要である。
- ・どこの大学を志願するにしても、保護者は子どもと一緒にキャンパス見学会に参加して、実際に見て決めた方がよい。子どもは嫌がるかもしれないが、パンフレットは、大学に都合の良い視点で書いてあるから。

(2) バス・昼食・東京スカイツリー・ソラマチ散策

- ・行きのバスで、参加者が自己紹介。「みんなで楽しく過ごしましょう」と研修をスタートしました。
- ・昼食は、ビュッフェ形式で、参加者で情報交換しながら楽しく食べました。ステーキ、パン、漬物、ラーメン、デザートなどが人気ありました。アパ社長カレーは、スパイスが効いて辛ウマでした。
- ・東京スカイツリー・ソラマチ散策では、自由行動で、お土産を買いました。
- ・天気がよく、夕方までの展望台の入場チケットが売り切れていました。ソラマチも混雑していました。

(3) まとめ

- ・新型コロナウイルスの影響で停止していたP T A 研修旅行を5年ぶりに実施しました。
- ・保護者のみなさまは、学年を超えて、お子様の進路のこと、学校生活のようすなどについて情報交換されていました。参加者は、有意義で楽しい時間を過ごして、親睦を深めることができました。

5 研修のようす

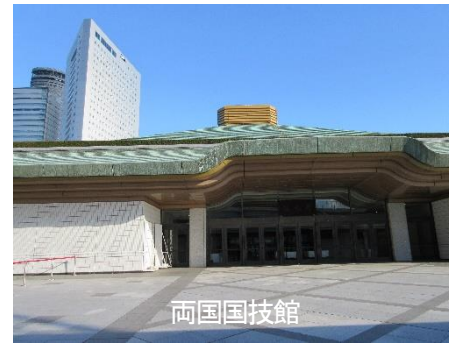




ランチビュッフェ



アパホテル&リゾート両国駅タワー



両国国技館



昼食



昼食



昼食



バスの車内から東京スカイツリー



東京スカイツリー 駐車場



東京スカイツリーの竣工～完成



東京スカイツリー 雲なし、快晴



ソラマチ



東京スカイツリー 真下から撮影



お土産を買いました



学校着 18:00